

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金交付対象事業別概要

計画主体名	計画期間
兵庫県・神河町	平成23年度～27年度

<連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
兵庫県農政環境部農政企画局総合農政課	078-362-3444	078-362-4458	kumiko_kashihara@pref.hyogo.lg.jp
神河町地域振興課	0790-34-0960	0790-34-0691	h-sakata@town.kamikawa.hyogo.jp

【記入要領】

- 計画主体名
- ・市町村名にはふりがなをふること
 - ・共同で作成する場合は、すべての計画主体を掲げるとともに、代表となる計画主体には(代表)と記載する。
- 計画期間
- ・計画期間は活性化計画の計画期間を記入すること。
- 連絡先
- ・共同計画の場合は行を追加し、全ての計画主体の連絡先を記入すること。
- メールアドレス
- ・当該交付金に係る連絡に利用できるメールアドレスを記入すること。

I 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出																																	
	5. 地域産物の販売量の増加		25.4トン(皆増)	計画期間内の地域産の新規需要米加工品(米粉)の販売量25.4トン(目標)－計画期間前の地域産の新規需要米加工品(米粉)の販売量0トン(現状)																															
事業活用活性化計画目標の設定根拠																																			
生産製造連携事業計画に基づき生産された地域農産物である新用途米穀を使用した新用途米穀加工品(米粉)の製造・販売量を下記の通り増加させる。																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">地域産米粉加工品販売実績</th> <th colspan="2">地域産米粉加工品販売計画</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>山田営農組合</th> <th>年度</th> <th>山田営農組合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成18年度</td> <td>0トン</td> <td>平成23年度</td> <td>1.0トン</td> </tr> <tr> <td>平成19年度</td> <td>0トン</td> <td>平成24年度</td> <td>2.0トン</td> </tr> <tr> <td>平成20年度</td> <td>0トン</td> <td>平成25年度</td> <td>4.0トン</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>0トン</td> <td>平成26年度</td> <td>6.0トン</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>0トン</td> <td>平成27年度</td> <td>12.4トン</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0トン</td> <td>合計</td> <td>25.4トン</td> </tr> </tbody> </table>				地域産米粉加工品販売実績		地域産米粉加工品販売計画		年度	山田営農組合	年度	山田営農組合	平成18年度	0トン	平成23年度	1.0トン	平成19年度	0トン	平成24年度	2.0トン	平成20年度	0トン	平成25年度	4.0トン	平成21年度	0トン	平成26年度	6.0トン	平成22年度	0トン	平成27年度	12.4トン	合計	0トン	合計	25.4トン
地域産米粉加工品販売実績		地域産米粉加工品販売計画																																	
年度	山田営農組合	年度	山田営農組合																																
平成18年度	0トン	平成23年度	1.0トン																																
平成19年度	0トン	平成24年度	2.0トン																																
平成20年度	0トン	平成25年度	4.0トン																																
平成21年度	0トン	平成26年度	6.0トン																																
平成22年度	0トン	平成27年度	12.4トン																																
合計	0トン	合計	25.4トン																																

【記入要領】

事業活用活性化計画目標

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- ・事業活用活性化計画目標の項目は農山漁村活性化プロジェクト支援交付金実施要領の別紙に掲げる項目から選択するものとする。
- ・事業活用活性化計画目標の記載にあたっては「事業活用活性化計画目標の設定について」により記入すること。

II 活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標と交付対象事業の関連性

事業メニュー名	地区名	事業内容	事業規模等	実施期間	事業実施主体	全体事業費 (千円)	交付金要望 額 (千円)	交付額算 定交付率	交付限度額 (千円)	活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性
農林水産物処理加工施設	神河町・山田地区	・米粉用製粉機 ・米粉製麺機	一式 一式	H23	山田営農組合	6,795	3,397	1/2	3,397	小麦粉代替の米粉への関心の高まりを背景に、山田地区の集落営農組織において小麦代替で利用できる米粉を製造できる製粉設備を整備することにより、神河町における新規需要米の生産拡大と新たな加工品の開発等による需要拡大を図るものである。 この結果、水田の有効活用が促進され、農業者の農業所得の向上、ひいては農業世帯数の減少を緩和し、定住化が促進される。
(以下余白)										
合 計						6,795	3,397		3,397	

【記入要領】

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- ・創意工夫発揮事業である場合は、事業内容の欄に一体として行う事業メニュー名及び一体的に行う必要性について併せて記載すること。
- ・事業メニューには、実施要領の別表の事業メニュー名を記入すること。
- ・地区名には、事業の実施地区名を記入すること。
- ・事業内容は、整備しようとする具体的な施設の内容を記載すること。
- ・事業規模は、施設毎の棟数と床面積、農道や森林管理道等の場合は地区名と延長など、それぞれの事業内容に応じた事業規模を記載すること。
- ・実施期間は、原則として3年以内とすること。
- ・活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性は、これら目標を達成する上で、各々の事業の実施が必要な理由を記載すること。

Ⅲ 優先枠等を活用する事業に関する事項

(交付対象事業別概要)

1 生産製造連携事業計画優先枠

優先枠の種類	事業メニュー名	地区名	優先枠に係る事業内容
1 生産製造連携事業計画優先枠	農林水産物処理加工施設	山田	米粉処理加工施設の整備

2 再生可能エネルギー供給施設整備優先枠

該当なし

3 輸出促進条件整備事業

該当なし

【記入要領】

- ①必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- ②優先枠を活用する事業とは、予算の優先枠(生産製造連携事業計画優先枠及び再生可能エネルギー供給施設整備優先枠)の対象となる事業であり、具体的には、要件類別番号32又は要件類別番号33を満たすものがその対象となる。
- ③生産製造連携事業計画優先枠に係る優先枠事業を実施しようとする場合には、全体事業計画のうち、要件類別番号32に係る部分の事業内容について記載すること。
- ④再生可能エネルギー供給施設整備優先枠に係る優先枠事業を実施しようとする場合には、全体事業計画のうち、要件類別番号33に係る部分の事業内容について記載すること。
- ⑤事業メニューには、実施要領の別表1の事業メニュー名を記載すること。
- ⑥地区名には、事業の実施地区名を記入すること。

